

開かれた議会を目指して 市民と議会の意見交換会

議会では、平成26年12月定例会において議会基本条例を制定し、平成26年度から『市民と議会の意見交換会』を開催しています。

この意見交換会は、議会の報告と市民の皆さまとの意見交換を行う場として、重要な位置付けをしております。

今回開催した第2回目の意見交換会は、3月23日から25日までの3日間、議員が3班に分かれて各地区公民館（9会場）で開催しました。

のべ12人の市民の皆さまの参加により、たくさんの貴重なご意見・ご要望をいただきました。

その内容は、「議会に関すること」「が12項目、「市政の課題に関すること」が92項目でした。

その一部をご紹介します。

議会に関すること

○意見交換会について

市民の声を市政に反映させるために、意見交換会を年に複数回開催して欲しい。

前回の交換会で出た要望事項や質問についても、意見交換会の中で説明していただきたい。

○議会の活動について

企業誘致に不可欠な若い労働者が集まるように、行政と議会が一体となって取り組んで欲しい。

市政の課題に関すること

○地方創生について

第五次総合計画もあるなかで、まち・ひと・しごと総合戦略は策定されたが、メ

インとなる目玉事業が明確でないと思われる。人口減少が止まらないが何とかならないのか。

○定住促進について

定住化の施策として、白石蔵王駅と仙台駅間の通勤定期券購入に対して、補助制度を設けてはどうか。

○企業誘致について

「白石市まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン」が策定されたが、働く先が不足していれば、人口減少に歯止めがかからないと考えるが、企業の誘致をどう進めていくのか。

○スマートインターについて

白石インターと国見インター間の距離が長いため、スマートインターの実現を図ってほしい。

○観光について

市内に「道の駅構想」はあるのか。防災対策上も必要な施設と考える。

○鳥獣被害について

インシシを追い払うのにも限界がある。電気柵・わな・オリ・忌避剤などの助成措置を継続して欲しい。

○刈田綜合病院について

刈田病院で分娩ができなくなるという噂が流れている。里帰り出産を希望している人もいるので、継続できないか。



小原公民館での様子（意見交換会）

第2回市民と議会の意見交換会報告書について

今回行われた『第2回市民と議会の意見交換会』の報告書は、意見交換会終了後に市当局に調査を行い、議員みずからまとめております。

この報告書は、当日会場となりました各地区公民館に備え付けてあります。

また、市議会のホームページでも公開しておりますので、ご覧いただくことができます。

議会では、意見交換会でいただいた市民の皆さまからの声を、議会の活動や市政の発展につなげるため、取り組んでまいります。

この意見交換会は、継続して開催していきますので、今後とも、市民の皆さまのご指導をよろしくお願いいたします。